

令和5年度 シラバス

教科	公民	科目	政治経済	単位数	2	履修学年	2	学科・コース	普通科																				
教科書	詳述 政治・経済（実教出版）		副教材等	新政治・経済資料（実教出版）・マイノート（実教出版）			担当者	小松崎																					
1. 科目の目標			2. 学習の進め方や留意点			3. 評価の観点と函中コンピテンシー																							
<p>・広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察し理解を深めるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。</p> <p>・人間の尊重の精神に基づいて、現代の社会と人間についての理解を深め、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。</p>			<p>・教科書で基本的な内容を理解し、図説で現代の問題の具体例を考察しながら問題意識を高め、現代社会の諸課題について自分なりの意見を表明できるようにする。授業では、基本事項の内容の整理、説明と確認を行っている。</p> <p>・内容の確認、定着のための小テストを単元、授業内容の区切りごとに実施する。</p> <p>・授業内容に関連した時事問題について考察し、自分なりの考え、意見をまとめるワークシートを活用する。</p> <p>・授業内容に関連した諸課題について討議を進め意見を発表するとともに、他の生徒のさまざまな意見を取り入れながら、一つの課題について多様な考えを持てるようにしたい。</p> <p>・日頃から社会問題についての関心を高めておくこと。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的な態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>傾聴力</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>先見力</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度	傾聴力	○		○	思考力	○	○		協働力		○	○	先見力		○	
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度																										
傾聴力	○		○																										
思考力	○	○																											
協働力		○	○																										
先見力		○																											

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4・5	第1編 現代日本の政治 第1章 民主政治の基本原則 第2章 日本国憲法の基本的性格	7	<p>・基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深め、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかわりから認識を深め、民主政治における個人と国家について考察し、政治参加の重要性について自覚を深めることができる。</p>	<p>・個人の尊重を基礎として、国民の権利保障、法の支配と法や規範の役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深め、国家と個人、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて自分なりの考えを表現することができる。</p> <p>・政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p>	<p>・授業内容に対して高い関心と意欲を持って主体的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>・現代社会の諸課題について、問題意識を高め、課題解決への考察に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>・定期的に学習状況を振り返り、自分なりの効果的な学習方法へ改善しようとしている。</p>
5・6・7	第3章 日本の政治機構 第4章 現代日本の政治	9			
	【前期中間考査】	1	【評価方法】 【17】前期中間考査・ワークシート	【評価方法】 前期中間考査・ワークシート	【評価方法】 ワークシート
8・9	第2編現代日本の経済 第1章 経済社会の変容 第2章 現代経済のしくみ 第3章 現代経済と福祉の向上	7	<p>・現代の経済社会の変容、戦後の日本経済の変遷と産業構造の変化などをまとめ、市場経済の機能と限界、企業・政府の役割と財政・租税、金融について理解を深め、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察することができる。</p>	<p>・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>・市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>・経済のソフト化・サービス化の進展、IT産業の発展など資本主義経済の発展によりもたらされた、グローバル化や人々のライフスタイルなどの変化などについて説明することができる。</p>	<p>・授業内容に対して高い関心と意欲を持って主体的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>・現代社会の諸課題について、問題意識を高め、課題解決への考察に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>・定期的に学習状況を振り返り、自分なりの効果的な学習方法へ改善しようとしている。</p>
	【前期期末考査】	1	【評価方法】 【25】前期期末考査・ワークシート	【評価方法】 前期期末考査・ワークシート	【評価方法】 ワークシート

9・10・11	第3章 現代経済と福祉の向上	10	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用、労働問題、社会保障について理解を深めるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察することができる。 ・経済活動にともなう公害の防止と環境保全、消費者に関する問題などについて理解を深め、原因と解決策について考察することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、多様な働き方・生き方を可能にする社会、終身雇用制や年功序列制などの制度の変化と非正規社員の増加、外国人労働者にかかわる問題、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）などについて、多面的・多角的に考察し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明することができる。 ・消費者に関する問題については、「契約」に関する基本的な考え方について理解を深め、契約により生ずる様々な責任について考察し、消費者の権利の尊重と消費者の自立支援について自分なりの考えを表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容に対して高い関心と意欲を持って主体的に学習に取り組もうとしている。 ・現代社会の諸課題について、問題意識を高め、課題解決への考察に積極的に取り組もうとしている。 ・定期的に学習状況を振り返り、自分なりの効果的な学習方法へ改善しようとしている。
	【後期中間考査】	1	【評価方法】 後期中間考査・小テスト	【評価方法】 後期中間考査・ワークシート	【評価方法】 ワークシート
12・1	第3編 現代日本における諸課題の探究 第1章 現代の国際政治	8	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向をまとめ、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解を深め、非政府組織（NGO）など国際的な組織の果たす役割について考察し、国際平和、国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識するとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人としての生き方について考察することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現することができる。 ・国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・国際政治、経済ともに非政府組織（NGO）など国際組織の果たす役割の重要性について、自分なりの意見を表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容に対して高い関心と意欲を持って主体的に学習に取り組もうとしている。 ・現代社会の諸課題について、問題意識を高め、課題解決への考察に積極的に取り組もうとしている。 ・定期的に学習状況を振り返り、自分なりの効果的な学習方法へ改善しようとしている。
2・3	第2章 現代の国際経済 第3章 国際社会の諸課題の探究	8			
	【学年末考査】	1	【評価方法】 学年末考査・ワークシート	【評価方法】 学年末考査・ワークシート	【評価方法】 ワークシート
	合計	54			